

★★着手おすすめ図書★★ (サピエ未着手 2025年11月20日現在)

次の図書は、2025年11月の選書委員会で選書の候補として挙がった本です  
(※原本は点図にはありません。着手希望の方は原本入手前に、着手可能か点図へご確認下さい)

- ①とりあえず話そう、お悩み相談の森—解決しようとしないで対話をひらく 安達茉莉子 エムディエヌ  
コーポレーション 2025年10月 1,400円 人生訓・大分  
友人が風呂キャンセル界隈、LIVEの返事が億劫。お悩みを取り上げ、作家である著者が答える。
- ②君はなぜ学ばないのか? 田村耕太郎 ダイヤモンド社 2025年9月 1,800円 政治  
シンガポール国立大学の「アジア地政学プログラム」の講義のエッセンスを詰め込んだ一冊。
- ③世界でミラノ女性だけが知っている最高にめんどうで最高におしゃれな生き方 ミケーラ・プロイエッティ 飛鳥新社 2025年9月 1,700円 社会  
心豊かで幸せなミラネーゼの「自分らしく人生を楽しむ」161の小さなこだわりを紹介する。
- ④新・常識の世界地図 21世紀研究会 文藝春秋 2025年8月 1,250円 風俗  
共和党の「赤」の謎、白・紫を「喪の色」として避ける国…。世界の慣習とタブーを紹介し文化に迫る。
- ⑤叱らない時代の指導術—主体性を伸ばすスポーツ現場の実践 島沢優子 NHK出版 2025年8月  
930円 スポーツ  
自ら動き成長し続ける力を育てる。世界的アスリートを育てた、コーチ18人の人材育成術に迫る。
- ⑥ファイティング・チャンス ルイーザ・リード 岩波書店 2025年9月 小説・児童書  
太っていることでいじめられた16歳のリリーはボクシングを始め…。美しさとは何かを問う物語。
- ⑦ホテル・バルザール ケイト・ディカミロ 偕成社 2025年10月 1,500円 小説・児童書  
戦争で日常も家族も奪われた少女マルタ。謎の老婦人が語る物語から、受け取ったメッセージとは…。
- ⑧お釈迦様はヨーヨーの糸を垂らす—日本講演新聞中部支局長のほっこりお笑い日記 山本孝弘 JDC  
出版 2025年8月 1,600円 エッセイ  
消えたタイムカプセル、店長がくれた夏の忘れ物…。心が温かくなる笑える、日記のようなエッセイ集。
- ⑨世界インフレ時代の経済指標—チャートや企業実績よりも大切な相場の大局観 エミン・ユルマズ  
かんき出版 2023年5月 経済  
投資家やビジネスパーソンに向けて、経済指標の読み方、使い方を解説する。
- ⑩50代上等!—理不尽なことは「週刊少年ジャンプ」から学んだ 常見陽平 平凡社 2024年11月  
1,000円 社会  
人生の折り返し地点・50代からの人生が楽しくなるポイント、人生の処世術を紹介。
- ⑪東大生は本当に優秀なのか—「正解のある教育」ではなく「答えのない創造力へ」 田原総一郎 毎日  
新聞出版 2025年5月 1,000円 教育  
日本人が国際舞台で創造的な議論を苦手とするのはなぜか。各界の10人を訪ねて討議する。
- ⑫子どもが作る弁当の日—「めんどくさい」は幸せへの近道 城戸久枝 文藝春秋 2020年11月  
1,200円 教育  
子どもが弁当を作り学校を持って行く日。関わる人たちの物語に触れ、親子の姿を記録する。
- ⑬天の羊—星と月のフォトエッセイ 林完次 中央公論新社 2004年11月 3,200円 天文学  
シュメール人やアッカド人らは、星のことを「天の羊」と呼んだという…。

⑭**腎臓大復活—100歳まで人生を楽しむ「強腎臓」の作り方** きょうじんぞう こうづきまさひろ 上月正博 東洋経済新報社 2025年

9月 1,500円 医学

「腎臓リハビリ」を生んだ世界的名医が、腎臓の新常識と弱った腎臓をケアする方法を紹介。

⑮**60代からの資産「使い切り」法—今ある資産の寿命を伸ばす賢い「取り崩し」の技術** のじりさとき 野尻哲史

にほん 日経BP日本経済新聞出版 2023年8月 1,600円 家政学

資産運用や年金受給など、60代からの資産活用の基本的な考え方を紹介する。

⑯**せっちゃんの保存食—信州・りんご農家の知恵と工夫** ひだかずお 飛田和緒 KADOKAWA 2020年9月

家政学

料理家が、長野のりんご農家・せっちゃんの保存食を季節ごとに紹介。写真も多数掲載。

⑰**らくしてレンチン野菜たっぷりスープ&みそ汁** しまもとみゆき 島本美由紀 コスミック出版 2021年12月

1,000円 家政学

10分で完成！電子レンジで作る、副菜いらすの野菜たっぷりスープ&みそ汁を108品紹介。

⑯**もうコメは食べなくなるのか—国難を乗り切るのにほんとうに大切なものは** すずきのぶひろ 鈴木宣弘 講談社

2025年11月 950円 農業

有機米給食、耕作放棄地再生、都市型農業など。飢餓の近未来を回避するための道標を提示する。

⑯**お父さん、まだいいじょうぶ？日記** かせけんたろう 加瀬健太郎 リトルモア 2021年5月 1,600円 写真

2度目の緊急事態宣言。不安も笑いも快調、家族の写真日記、第2弾。（第1弾は他館製作）

⑰**インド映画はなぜ踊るのか** たかくらよしお 高倉嘉男 作品社 2025年10月 2,700円 映画

新旧約200本を取り上げ、背景にある言語・文化・社会などを解説し、9つの「なぜ」に答える。

⑯**大阪ことば事典 新版** 牧村史陽 講談社 2004年11月 4,762円 日本語

大阪の人情を今に伝える6400語を掲載し、全項目にアクセント記号を付す。

⑯**よちよち文藝部 久世番子 文藝春秋** 2022年3月 760円 漫画・エッセイ

国内から世界まで、文豪と名作の魅力を語り倒す。学びながら爆笑できる文藝コミックエッセイ。

⑯**湖を出る川—如月真菜エッセイ集 芭蕉とかけめぐる近江** うみ きさらぎまな 如月真菜 文學の森 2024年7月

1,800円 詩歌

芭蕉が愛した近江をめぐり、書き綴ったエッセイ集。現代俳句時評も収録。

⑯**水柿一片山由美子句集 片山由美子** みすがき かたやま ゆみこ ふらんす堂 2025年7月 2,800円 詩歌

2019年から2024年までに発表した389句を収めた第7句集。

⑯**日本語中級1クラスター歌集 米倉歩** よねくらあゆみ 角川文化振興財団 2025年3月 2,600円 詩歌

日本語学校の教師による、学校を舞台に繰り広げられる人種、民族、宗教の混沌とした現実の声。

⑯**だいじょうぶかないちねんせい くすのきしげのり** ひかりのくに 2022年2月 1,600円 絵本

山に住むクマの子とサルの子は、人間の小学校に行きたくて、人間の姿になり…。

⑯**消滅の光輪 上・下** こうりん まゆむらたく 眉村卓 東京創元社 2008年7月 各1,000円 SF小説

太陽が遠からず新星化する。司令官は、惑星の住民を別の星に退避させるべく取り掛かるが…。

⑯**乱歩心象作品集 江戸川乱歩** 中央公論新社 2025年10月 1,300円 小説

乱歩の短篇、長篇の一場面、隨筆などから、印象深い場面を厳選し分類。彼の神髄に迫る。

⑯**獄門橋 エイミー・チュア** 早川書房 2025年5月 3,100円 推理小説

大統領候補が暗殺された現場で、以前にも不審死が。刑事は2つの事件のつながりを追うが…。